

# 注目記事で壁新聞



記事を模造紙に貼り付け、壁新聞を作る生徒たち。姫路市広畑区の広畑中学校

広畑中2年生170人 体験学習



発行所

神戸新聞社

神戸市中央区東川崎町

1-5-7

郵便番号 650-8571

めぐる君 特報



▼神戸新聞



お試し購読は  
こちらまで

神戸新聞 NEXT

<https://www.kobe-np.co.jp/>

無断で複写・転載することを禁じます

神戸新聞は  
地域とともに  
もっといっしょに。

ぜひ新聞本紙も  
お試し下さい。

## 新聞記者から編集のコツ学ぶ

新聞から関心がある記事を選び、意見交換しながら壁新聞を作る「まわしよみ新聞」の授業が9月29日、姫路市広畑区小松町3の広畑中学校であり、2年生170人が参加した。

### 素材は神戸新聞

30班に分かれ記事を選び貼りし、感想を書き込み、カラフルでパラエティーに富んだ新聞を作り上げた。

### 班ごとに独自のトップ記事

地域で2年生が職場体験をする「トライやる・ウィーク」に代わる行事として、同校が、記者から



なぜ、この記事を選んだか。プレゼンする生徒たち

の三好正文シニアアドバイザーが講師を務めた。また、新聞の特長である網羅性や一覧性を知ってもらおうと、この日の神戸新聞朝刊の各方面から新型コロナウイルス関連の記事を探すワークショップを行った。緊急事態宣言下、記事は40本を教えた。

「まわしよみ新聞」作りには、今年4月

講師の話を中心に聞く生徒たち

10月号の神戸新聞「写真ニュース」を使った。記事からは、コロナに翻弄(ほんろう)された、この半年の歩みが分かる。東京五輪・パラリンピックは大半が無観客開催という異例の大会だったが、日本勢が活躍した。米大リーグ、大谷翔平選手の活躍などの明るいニュースもあった。菅政権は約1年での幕引きとなった。生徒たちは班ごとに思いの 기사를 選び、トップ記事を何にするか決め、模造紙に貼っていった。記事の周りに感想を書き込み、記事から俳句も考えた。あつという間の2時間。最後に、みんなの前で完成した新聞を紹介し合った。

## 「30班」に分かれパラエティー豊かに